

議会運営委員会 視察報告

期 日 平成27年9月29日～30日(岐阜県坂祝町)
 研修内容 ・議会改革の取り組みについて
 ・タブレット端末によるペーパーレス化
 ・議会傍聴の啓発(休日・夜間議会の開催)



笠間市議会でもタブレット端末導入の検討を

岐阜県坂祝町議会では、定例会開催案内チラシを議員自ら印刷して、地元にある二つの新聞販売店に持ち込み、新聞折り込みによって町民に配布しています。また、平成25年9月からタブレット端末が導入されています。予算審査の際には、執行部が資料を用いたプレゼンテーションを行い、各議員への情報伝達も、タブレット端末にメールが配信されるため、確実に情報が伝わります。

とりわけタブレット端末の導入に当たっては、議員全員が研修を重ねて活用方法や操作方法を習得したそうです。議員が経費を負担して東海大学の小林隆教授を招聘し、「ICTの活用による議会改革・議員活動のポイント」を勉強したと言われました。そして無料のASP(アプリケーションサービスプロバイダの略語。アプリケーションを、インターネットを通じてサービスとして提供する事業者のこと)を利用し、事務局職員がデータ化した議会資料を各議員がタブレット端末にダウンロード・保存することで議会資料を閲覧することが可能になっています。タブレット導入により、大幅な会議資料用紙の削減や印刷製本に係る時間の短縮により、職員の負担が軽減されるなど、コスト削減効果も得られていました。

研修議員 委員長：石松 俊雄 副委員長：橋本 良一 委員：畑岡 洋二 委員：海老澤 勝
 委員：萩原 瑞子 委員：横倉 きん 委員：大貫 千尋 委員：市村 博之

教育福祉委員会 視察報告

期 日 平成27年10月14日～16日
 研修内容 ・「先進的ICT遠隔医療システム(射水市民病院)」(富山県射水市)
 ・社会福祉法人佛子園「シェア金沢(金沢市)・西園寺(石川県小松市)」
 ・「24時間在宅医療体制」(南砺中央病院と南砺市民病院との連携)
 (富山県南砺市)



「介護・医療システム」の先進事例視察

- ・射水市民病院(麻野井院長)が、高齢化とともに通院困難者が増加し在宅医療のニーズが高まることを想定し、「先進的ICT遠隔医療システム(生体情報・画像情報計測システム)」の開発を進める、在宅時にも安心できる医療サービスの提供現場を視察しました。(写真右上)
- ・地方創生事業として期待され、笠間市も調査研究を進める「日本版CCRC(Continuing Care Retirement Community:健康時から介護時まで継続的ケアを提供する米国の高齢者施設の基本概念)」の先進事例「シェア金沢」と、その原型である多機能型福祉施設「西園寺」を視察し、多様な生活者により形成されるコミュニティの可能性を研修しました。
- ・南砺市福光庁舎を訪問し、公立の病院・訪問看護ステーションを中心に「介護と医療の連携」を強化し、24時間在宅医療体制、在宅看取りの代診医制度を確立しているが、人口減・高齢化の進展するなか体制見直しが急務である現状を研修しました。

研修議員 委員長：畑岡 洋二 副委員長：石井 栄 委員：菅井 信 委員：石田 安夫
 委員：石松 俊雄 委員：海老澤 勝 委員：市村 博之

全国・県市議会議長会表彰

全国市議会議長会表彰

在職20年以上 石崎 勝三
 在職15年以上 ※中澤 猛 萩原 瑞子
 在職10年以上 ※鈴木 裕士 藤枝 浩 野口 圓

茨城県市議会議長会表彰

在職20年以上 石崎 勝三
 在職15年以上 ※中澤 猛 萩原 瑞子
 在職8年以上 ※鹿志村 清一 ※小磯 節子

※前職